

6年 植物の養分と水の通り道

1/8時

「植物の水の通り道を調べよう」

本時のねらい

植物の体のつくりと水の通り道について問題を見だし、予想や仮説を基に調べる方法を発想することができる。

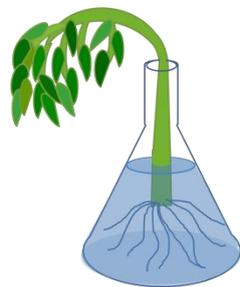
事象提示のねらい

- ・しおれているホウセンカを水の入ったフラスコに入れて元に戻る様子から、水が体全体に運ばれたことに気付かせ、ホウセンカの中の水の通り道について関心を持たせ、児童に問題を見いださせる。
- ・ホウセンカの水の通り道を調べる方法を児童に発想させる。

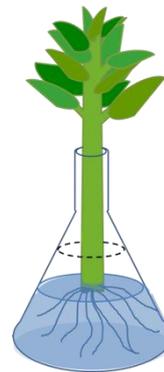
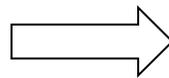
事象提示

- ・しおれているホウセンカを水の入ったフラスコに入れて元に戻る様子を見せ、水がどこを
通って葉まで運ばれているのかを考えさせる。→㊦

※水が減っていることにも気付かせる。



2~3時間後



疑問や好奇心を持つ

教師の働き掛け

児童の思考の流れ

発問例

（水を与えないでしおれたホウセンカを見せながら）
このホウセンカを元気にするにはどうしたらよいでしょうか。

- ・水を与えればよい。
＜見方・考え方＞生活経験との関係付け

※生活経験を想起させ、植物には水が必要であることを確認する。

事象提示

しおれたホウセンカを水の入ったフラスコに入れて2~3時間置き、元に戻った様子を見せる。

- ・水が減っている。
- ・水を吸って元気になった。

※フラスコの水が減っていることにも気付かせる。

発問例

ホウセンカが元気になったのは、何が原因だと考えられますか。

- ・根から水を取り入れたから。
- ・水がホウセンカの体全体に行き渡ったから。

※フラスコ内の水が減っていることから、根から水を吸って葉まで水が運ばれたことに気付かせる。

